

医学生への道

発行：前橋協立病院
前橋市朝倉町 828-1
027-265-3511(代)

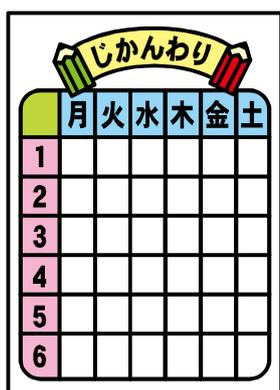
「大学生になると・・・」

群馬大学2年 I.T

はじめまして、そして、受験勉強お疲れ様です。大学生活は今までの高校生活とはだいぶ違う印象を受けると思います。驚くことも多いけれど、楽しいこともたくさんあります。

楽しいキャンパスライフ

その①：授業面



まず、授業割は自分で作らなければいけません。ここが高校との大きな違い!! 単位数のこととか面倒なこともあるけど、自分のやりたいこと・興味のあることを選択して学べるのは楽しいです。ちなみに自分は・・・古典・天文学・教育・心理学・経済学・法学・・・といろいろな分野に手を出してみました。その中でも「文章表現」の授業がためになったし、先生もいい人で楽しかったです。

あとは、「自由な時間が増えた」という声もよく聞きます。なんと、群馬大学では一年の前期にがんばって授業を受けると、後期は週休3日・午前授業週2日、というような時間割も可能です。暇な時間にはバイトに精を出すもよし、部活をがんばるもよし、ほかに授業を入れるもよし・・・。

群馬大学に入って初めてのびっくり体験は一年生全員での合宿でした。群馬大学では、毎年恒例で入学式後の土日を使って一泊二日の合宿が待っています。「いきなり合宿!?!」と思うかも知れませんが、目的は新入生同士や二年生との交流、部活の勧誘が目的です。まあいろいろイベントがあるけど・・・。(他の大学でもあるのかが気になります。)

その②：いろいろな活動

自分は今、だいたい5つくらいの部活とサークルに入っています。「だいたい」というのは、まあ最近参加していないのを含めたらって感じですね・・・。そんなに入って平気なのかと思うかもしれませんが、うまくやれば全然平気です。知り合いにはもっと多くのサークルに入っている人もいますし・・・。



さて、大学生になったら是非皆さんには部活やサークルに入ってもらいたいと思います。まあ理由は様々ですが、一番のメリットとしては「学生生活がもっと楽しくなる」といったところですかね？自分はスキー部に入っているのでも冬はみんなで合宿、夏はe∞gg(エッグ)というサークルの活動で「医ゼミ」(医学生ゼミナール：北から南から医療系の学生が集まっていろいろな問題について真面目に考

えてみたり、学生が学んできたことを発表して他の学生にも伝えてみたり、みんなで楽しく交流してみたりしてます。)に参加しています。どちらも県内外の他大学との交流があり、友達の輪がかなり広がりました。あとメリットとすれば「先輩からの試験情報」があります。過去問が回ってきて試験対策にすごく役立ちます。みんなも何か趣味があればそのサークルに入ったり部活に入ると楽しいですよ。

充実した私生活

その①：初めての一人暮らし



大学に入ってから初体験と言えば何といっても1人暮らしです。自宅から通う人も多いかもしれませんが、自立のためにもやってみるといいかもしれません。最初は食事から洗濯まで1人でやらなくてはならず大変でしたが、親のありがたみがわかりました。でも、なれると苦にならず、1人の時間も多くて気が楽だったり……。友達と飲み会を……。

その②：余った時間でバイト

おそらく高校生活でバイトをしたことがない人も多いと思います(自分もやらなかったです)。でも、大学に入って暇な時間はけっこうあると思います。そんな時間を使ってバイトを試してみるのも大学生活で楽しいことのひとつです(少なくとも自分にとっては)。「家庭教師がいい」と勧めてくる人も多いですが、まずは飲食店などで働いてみることをお勧めします。学生でない人も職場に多くいて、いろいろな話ができるし、いい社会経験にもなります。県内の他大学の人も仲良くなって遊びに行くことも多々あったり。



最後に

さて、受験もまだまだ期間があり、大変な日々が続きますが、たまには息抜きも必要。自分が受験生のときは勉強をとにかくやっていたのですが、必ずと言っていいほど毎日ブックオフで立ち読みしてました…。気分転換しないと気が休まらなくてイライラしたり、落ち着かなくなってしまふので。あとは予備校仲間とくだらない話で盛り上がったり、小説を読んでみたり…。面接対策と思って新聞を熟読してみるのもいいかもしれません。

大学生に実際なってみるともっと色々な経験ができるし、楽しいことも多いです。「入学までにやらなきゃいけないこと」は特にはないですが、受験が終わったら、病院に実習しに行ったりして、将来の医師像を考えてみるのもいいかもしれません。高校生活の遣り残しがないように、大学生になるまでにやっておきたかったことはいろいろチャレンジしてみてください。ではでは。

